

対象国の条件:

研修コース番号 :201984693-J002

案件番号 :201984693

主分野課題 :農業開発/農業サービス (普及、研究、金融、農民組織等)

副分野課題 :

使用言語 :英語

案件概要

農業情報は、農業及び農業関連分野において様々な形で活用されている。ICTによる農業情報の提供を通じては、農業生産性の向上、消費や輸出入等の市場動向の把握、農業関連産業の振興、適切な農業関連政策の策定等が期待される。本案件では、農業情報の収集・加工・提供・活用に携わる者が、情報処理やその発信技術を習得すると共に、農業関連情報の収集・加工・提供の事例を理解することで、自国の農業の発展に寄与する人材を育成する。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 研修参加者が、農業情報の処理及び発信についての基礎的な知識や技術を向上させ、農業及び農業関連分野での活用方法を学ぶことを通じて、農業関連情報の活用のための提案を行う。</p> <p>【成果】 1. 農業情報の活用の現状とその有用性について説明できる 2. 農業情報ネットワークシステムの機能と有用性について説明できる 3. 農業情報の収集、加工、発信技術について説明できる 4. 単元目標1から3を踏まえ、自国において農業及び農業関連分野の発展を推進するための農業情報の活用方法を提案できる。</p>	<p>【対象組織】 農業省の情報や統計を扱う部署及びその関係機関</p> <p>【対象人材】 (1) 公的な機関において、収集された情報をコンピューターで加工し、加工した情報を他農業関係者に提供する立場にある者、あるいは実際に活用するもしくは活用方法を提案する立場にある者 (2) コンピュータの基礎的な操作方法に習熟し、情報の収集・加工・分析に十分な経験を有し、コンピュータプログラミングなどの活用により農業情報の積極的な発信方法に強く興味を持っている者 (3) 当該分野で3年以上の経験を有する者</p>	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <p>【事前活動】 「各国の農業状況およびIT環境」また「担当業務と課題、研修への期待」を整理したインセプションレポートの作成</p> <p>【本邦活動】 以下の内容の講義・視察・実習・討論を行う。 ※研修員は、持参した自国の農業データを実習に使用し、より実際の情報処理とデータ分析につなげる。 ・農業情報の活用の概況 ・マイクロソフトエクセル、エクセルマクロ、VBAによる情報処理 ・マイクロソフトアクセスによるデータベース構築 ・コンピュータシステム、ネットワーク、LANシステムの基礎 ・情報管理及びセキュリティ対策の基礎 ・ホームページ作成及びICT機器の利用による情報発信 ・GPS、GISの活用 ・農業情報の活用事例の紹介 (民間企業、研究機関、農業関係機関) ・自国の問題解決に向けた活動計画案の策定</p> <p>【事後活動】 研修成果を関係者と共有し、活動計画を実施する。</p>	<p>本邦研修期間</p>	<p>2020/2～2020/4</p>
	<p>担当課題部</p>	<p>農村開発部</p>
	<p>所管国内機関</p>	<p>JICA北海道 (帯広)</p>
	<p>関係省庁</p>	
	<p>実施年度</p>	<p>2017～2019</p>
<p>主要協力機関</p>	<p>とちかち地域活性化支援機構</p>	
<p>特記事項 及び ホームページ</p>		